

上智大学言語学会 第38回年次大会

2024年7月13日(土)

10:30-12:10 招待発表・一般発表 Zoomで開催

横江 百合子 (東洋学園大学)

ロシア語の語頭子音連続における調音の実態調査 (発表言語：日本語)

浅田 裕子 (昭和女子大学)

Theta構造の始まり：「ジェスチャー-手話」比較研究が示すもの

(発表言語：日本語)

渡邊 (金) 泉 (国際基督教大学)

Revisiting the Definition of Plagiarism: Is Chat GPT Expanding the Scope? (発表言語：英語)

石貫 文子 (熊本学園大学)

バーチャルエクステンジを通じた学習者オートノミーの促進

(発表言語：日本語)

ほか

13:30-15:40 ハイブリッド開催 (6号館503教室、Zoom)

初習言語としてのスラヴ諸語学習の展望と問題点

佐山 豪太 (上智大学 准教授)

ロシア語の語形成の知識を活用した語彙学習法の可能性

(発表言語：日本語)

岡野 要 (神戸市外国語大学 准教授)

ことばの先を見据えた外国語の学習をめざして—初習言語としてのセルビア語と言語文化学的アプローチ— (発表言語：日本語)

菅井 健太 (北海道大学 准教授)

日本におけるブルガリア語教育の現状と問題点 (発表言語：日本語)

司会：若月 花帆 (東京外国語大学 院生)

《上智大学言語学会員》無料 《非会員》前日までの事前予約制 (当日会員登録料¥1000)

上智大学国際言語情報研究所(SOLIFIC)・上智大学言語学会 共催 <http://sophials.sakura.ne.jp> suls1985@gmail.com